

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-48230  
(P2008-48230A)

(43) 公開日 平成20年2月28日(2008.2.28)

(51) Int.Cl. F I テーマコード(参考)  
 HO4N 7/173 (2006.01) HO4N 7/173 610Z 5C164  
 G06Q 30/00 (2006.01) G06F 17/60 302E

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2006-222884 (P2006-222884)	(71) 出願人	000005108 株式会社日立製作所 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
(22) 出願日	平成18年8月18日(2006.8.18)	(74) 代理人	100100310 弁理士 井上 学
		(72) 発明者	森 有一 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号 株式会社日立製作所新事業開発本部内
		(72) 発明者	鴨志田 亮太 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地 株式会社日立製作所中央研究所内
		(72) 発明者	永松 健司 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地 株式会社日立製作所中央研究所内

最終頁に続く

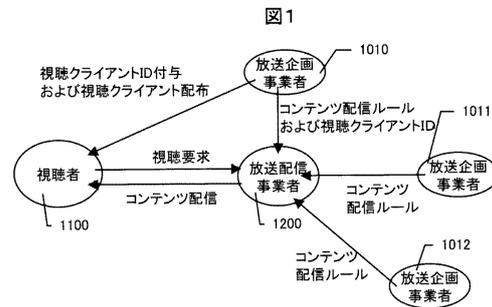
(54) 【発明の名称】 個人向け放送システム

(57) 【要約】

【課題】 インターネットTVなどにおいて、広告主はターゲットグループの顧客属性を定義するなどして、ターゲットグループに属する顧客に広告を視聴させることが出来るが、特定の視聴者の視聴する番組や広告を自由に制御することができない。

【解決手段】 企業が自社ユーザに自社がコントロールするIDを埋め込んだ視聴クライアントを配布することにより、自社ユーザの視聴する番組や広告をコントロールする。

【選択図】 図1



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

コンテンツタイプとコンテンツファイルの対応関係からなるコンテンツ配信ルールファイルを作成し、放送配信システムに登録し、また視聴クライアント毎にユニークなIDである視聴クライアントIDを視聴クライアントに付与し、また該視聴クライアントIDと該コンテンツ配信ルールファイルを関係付けて放送配信システムに登録する放送企画システムと

、  
視聴者の操作に応じて、視聴クライアントIDと番組名からなる番組視聴要求を放送配信システムに送信し、該放送配信システムから番組コンテンツリストを受信し、該番組コンテンツリストに基づき、放送配信システムにコンテンツを要求し、該放送配信システムから受信したコンテンツを表示、出力する視聴者クライアントと、

コンテンツファイルと、番組を構成するコンテンツファイルのシーケンシャルなリストである番組シナリオファイルを有し、また視聴クライアントからの視聴要求に含まれる視聴クライアントIDと番組名に基づき、該視聴クライアントに配信すべきコンテンツのリストである番組コンテンツリストを作成し、該視聴クライアントに該番組コンテンツリスト配信し、また視聴クライアントからのコンテンツ要求に応じてコンテンツファイルを該視聴クライアントに配信し、そのログを記録する放送配信システム  
からなる個人向け放送システム。

**【請求項 2】**

請求項 1 記載の放送配信システムはさらに、視聴クライアントからの視聴要求に応じて、該視聴クライアントに配信すべきコンテンツのリストである番組コンテンツリストを作成する際、該視聴要求に含まれる視聴クライアントIDと番組名と視聴者属性テーブルに基づき、該視聴クライアントに配信すべきコンテンツのリストである番組コンテンツリストを作成し、

また請求項 1 記載の放送企画システムと視聴クライアントのどちらか一方またはその両方が、放送配信システムの視聴者属性テーブルの編集機能を有することを特徴とする個人向け放送システム。

**【請求項 3】**

請求項 1 から請求項 2 記載の視聴クライアントはさらに、放送配信システムから受信したコンテンツを表示、出力するに際し、視聴者属性レコードの情報をコンテンツに埋め込むことを特徴とする個人向け放送システム。

**【請求項 4】**

請求項 3 記載の視聴クライアントはさらに、コンテンツを表示、出力するに際し、コンテンツに含まれる文字情報を音声合成して音声として出力することを特徴とする個人向け放送システム。

**【請求項 5】**

請求項 1 から 4 記載の放送配信システムはさらに、視聴クライアント毎の視聴要求された番組およびコンテンツのログを取得し、それを放送企画システムに送信することを特徴とする個人向け放送システム。

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は、放送企画者が視聴者に意図した番組を容易に視聴させうる個人向け放送システムに関するものである。

**【背景技術】****【0002】**

近年、ホームページやインターネットTVの劇的な普及に伴い、その視聴者に対する広告手法も変わりつつある。放送事業者は、広告主が予め設定したターゲットグループの属性と事前に別途収集した視聴者の属性をマッチングさせ、広告主の意図するターゲットグループに属する視聴者にのみ広告を表示することができるため、効率の良い広告活動が可能

10

20

30

40

50

である。

【 0 0 0 3 】

【 特許文献 1 】 特開 2 0 0 2 - 2 4 2 7 9 号 公 報

【 発 明 の 開 示 】

【 発 明 が 解 決 し よ う と す る 課 題 】

【 0 0 0 4 】

前記背景技術では、広告主が意図する特定の顧客が視聴する番組や広告を直接コントロールすることができない。

【 課 題 を 解 決 す る た め の 手 段 】

【 0 0 0 5 】

本発明は、視聴者が利用する視聴クライアントを特定する手段と、該特定された視聴クライアントに対する番組や広告の配信を広告主が直接コントロールする手段を提供することにより、広告主が意図する特定の顧客が視聴する番組や広告を直接コントロールすることができる。

【 発 明 の 効 果 】

【 0 0 0 6 】

本発明の提供する個人向け放送システムでは、広告主が視聴クライアントを特定して、該視聴クライアントに配信する番組や広告をコントロールすることができるため、例えば広告主企業が営業活動や販促活動などで無料にて配布した視聴クライアントを利用した視聴者に、広告主企業が視聴させたい番組や広告を視聴させることができる。

【 発 明 を 実 施 す る た め の 最 良 の 形 態 】

【 0 0 0 7 】

以下、図面を参照して本発明の実施の形態について説明する。

図 1 は、本発明に係るビジネスモデルの概略を図示したものである。放送企画事業者 1 0 1 0 ~ 1 0 1 2 は、視聴クライアントにユニークな ID を付与して、視聴者 1 1 0 0 に無料または安価に配布する。放送企画事業者とは、大口の広告主企業や小口の広告主企業をまとめる広告代理店などを想定しているが、その限りではない。また配布した視聴クライアントの ID と該視聴クライアントに配信される番組や広告をコントロールするためのコンテンツ配信ルールを放送配信事業者 1 2 0 0 に登録する。

【 0 0 0 8 】

視聴者 1 1 0 0 は視聴クライアントを用いて放送配信事業者 1 2 0 0 に番組の視聴要求を送信すると、放送企画事業者が意図した番組や広告を視聴者 1 1 0 0 に配信することができる。

【 0 0 0 9 】

図 2 は、本発明に係わるビジネスモデルの詳細を示したものである。

放送企画事業者 1 1 0 0 は、まずコンテンツ配信ルールを作成し、放送配信事業者に登録し、視聴クライアント ID を付与した視聴クライアントを視聴者 1 1 0 0 に配布し、その視聴クライアントの ID を放送配信事業者 1 2 0 0 に登録する。また該視聴者 1 1 0 0 の属性情報を所有している場合は、ID の登録と合わせて視聴者属性も放送配信事業者 1 2 0 0 に登録する。

【 0 0 1 0 】

放送配信事業者 1 2 0 0 は、視聴者 1 1 0 0 からの視聴要求を受け付けた際、放送企画事業者 1 0 1 0 が事前に登録した視聴クライアントの ID に基づき、適用すべきコンテンツ配信ルールを検索し、該コンテンツ配信ルールに従い、該視聴者に視聴させるコンテンツリストを視聴者 1 1 0 0 に配信する。

【 0 0 1 1 】

視聴者 1 1 0 0 は、受信した該コンテンツリストに基づき、放送配信事業者 1 2 0 0 にコンテンツの視聴を要求し、受信したコンテンツを視聴する。

【 0 0 1 2 】

放送配信事業者 1 2 0 0 はまた、視聴者 1 1 0 0 ごとに視聴したコンテンツのログを、

10

20

30

40

50

該視聴者 1100 の利用している視聴クライアントの ID を登録した放送企画事業者 1010 に送付する。

【0013】

図 3 は本発明に係るシステムの概略を示すものである。

視聴クライアント 2000 は視聴者 1100 が利用する端末システムである。視聴クライアント 2000 は、視聴者 1100 からの入力を受け付ける入力部 2500、映像や音声などを表示または出力する表示および出力部 2400、文字情報を音声情報に変換する音声合成部 2300、視聴クライアント 2000 内で動作するアプリケーションであるクライアントアプリケーション 2200、視聴クライアント 2000 で利用するデータを格納するデータベース 2100 からなる。

10

【0014】

放送企画事業者 1010 ~ 1012 が利用する放送企画システム 3000 は、利用者からの入力を受け付ける入力部 3400、表示および出力を行う表示および出力部 3300、放送企画システム 3000 内で動作するアプリケーションであるサーバアプリケーション 3200、放送企画システム 3000 で利用するデータを格納するデータベース 3100 からなる。

【0015】

放送配信事業者 1200 が利用する放送配信システム 4000 は、利用者からの入力を受け付ける入力部 4400、表示および出力を行う表示および出力部 4300、放送配信システム 4000 内で動作するアプリケーションであるサーバアプリケーション 4200、放送配信システム 4000 で利用するデータを格納するデータベース 4100 からなる。

20

【0016】

視聴クライアント 2000、放送企画システム 3000 および放送配信システム 4000 はネットワーク 5000 で相互に接続されている。

【0017】

図 4 は、視聴クライアント 2000 のクライアントアプリケーション 2200 の詳細である。

視聴クライアント ID 登録処理 2110 は、ネットワークまたは接続端子などで直接接続された放送企画システム 3000 から渡された ID 情報を視聴クライアント ID のデータベース 2100 に登録する処理である。

30

【0018】

視聴処理 2130 は、視聴クライアントにおいて視聴者 1100 がコンテンツを視聴する一連の処理である。図 5 に視聴処理 2130 の詳細を PAD 図で示す。

【0019】

処理ステップ 2131 では、視聴クライアント 2000 の入力部 2500 で視聴者 1100 より指定された番組名と、データベース 2100 に格納されている視聴クライアント ID を放送配信システム 4000 に送信する。

【0020】

処理ステップ 2132 では、上記送信した番組名に対応したコンテンツリストを受信する。

40

【0021】

反復ステップ 2133 では、処理ステップ 2132 で受信したコンテンツリストに含まれる全てのコンテンツに対して、処理ステップ 2134 以降の処理を適用する。

【0022】

処理ステップ 2134 では、処理対象であるコンテンツの名称またはその識別子を放送配信システム 4000 に送信する。

【0023】

処理ステップ 2135 では、上記送信したコンテンツ名称またはその識別子に対応したコンテンツファイルを受信する。

50

## 【 0 0 2 4 】

判定ステップ 2 1 3 6 では、上記コンテンツ名称またはその識別子でコンテンツの種別を判定し、テンプレートタイプの場合、処理ステップ 2 1 3 7 ~ 2 1 3 8 の処理を行う。テンプレートタイプでない場合は、処理ステップ 2 1 3 9 を行う。

## 【 0 0 2 5 】

処理ステップ 2 1 3 7 では、上記テンプレートタイプのコンテンツに視聴者属性情報を埋め込む。図 6 にテンプレートタイプのコンテンツの例を示す。図 6 の文字列は、記号「%」に囲まれた部分を視聴者ニックネームの文字列に置き換えるテンプレートを意味する。処理ステップ 2 1 3 7 では、視聴クライアント 2 0 0 0 のデータベース 2 1 0 0 に格納されている所長者属性情報から視聴者ニックネームを抽出し、文字列の置換処理を行う。例えば視聴者ニックネームが「あーちゃん」である場合、図 6 に示すテンプレートタイプのコンテンツは、「あーちゃんさん、こんにちは」という文字列に変換される。

10

## 【 0 0 2 6 】

処理ステップ 2 1 3 8 では、音声合成 2 3 0 0 によりステップ 2 1 3 7 で得られた文字列を音声コンテンツに変換する。

## 【 0 0 2 7 】

ステップ 2 1 3 9 では、コンテンツの種類に応じて視聴クライアント 2 0 0 0 の表示および出力部 2 4 0 0 に出力する。

## 【 0 0 2 8 】

図 4 の説明に戻る。視聴者属性登録および編集処理 2 1 5 0 は、視聴クライアント 2 0 0 0 の入力部 2 5 0 0 を視聴者 1 1 0 0 が操作して、視聴者の属性情報を視聴クライアント 2 0 0 0 のデータベース 2 1 0 0 に格納するか、放送配信システム 4 0 0 0 に登録するかのどちらか一方または両方を行う。

20

## 【 0 0 2 9 】

図 7 は放送企画システム 3 0 0 0 のサーバアプリケーション 3 2 0 0 の詳細である。コンテンツ配信ルール作成処理 3 2 1 0 は、放送企画システム 3 0 0 0 のユーザが入力部 3 4 0 0 を操作してコンテンツ配信ルールを作成および編集する処理である。

## 【 0 0 3 0 】

図 9 にコンテンツ配信ルールの例を示す。コンテンツ配信ルール 5 0 0 0 は、コンテンツタイプとコンテンツファイルの対応表である。コンテンツ配信ルール 5 0 0 0 では、「イントロダクション」というコンテンツタイプには、「H社今日のイベント」が割り当てられている。また「炊飯器広告」には「H社IH炊飯ジャーCD33CM」が、「冷蔵庫広告」には「H社冷凍冷蔵庫EF88CM」が割り当てられている。これは、このコンテンツ配信ルールに従えば、CMに炊飯器が指定されているときは必ずH社の炊飯器のCMが配信されることを意味する。作成したコンテンツ配信ルールは一旦放送企画システム 3 0 0 0 のデータベース 3 1 0 0 に格納される。

30

## 【 0 0 3 1 】

図 7 の説明に戻る。コンテンツ配信ルール登録処理 3 2 3 0 は、予め放送企画事業者に割り当てられた放送企画IDと上記データベース 3 1 0 0 に格納されているコンテンツ配信ルールを関係付けて放送配信システム 4 0 0 0 に登録する。

40

## 【 0 0 3 2 】

視聴クライアントID付与処理 3 2 5 0 は、視聴クライアントごとにユニークなIDを採番し、ネットワークまたは接続端子などで直接接続された視聴クライアント 2 0 0 0 にそのID情報を登録する処理である。

## 【 0 0 3 3 】

視聴クライアントID登録処理 3 2 7 0 は、上記放送企画IDと視聴クライアントID付与処理 3 2 5 0 で付与したIDを関連付けて放送配信システム 4 0 0 0 に登録する。

## 【 0 0 3 4 】

視聴者属性登録および編集処理 3 2 9 0 は、放送企画システム 3 0 0 0 のユーザが入力部 3 4 0 0 を用いて、前記視聴クライアントのIDとそのクライアントを配布した視聴者

50

1 1 0 0の属性情報を関係付けて放送配信システム4 0 0 0に登録する。

【0 0 3 5】

図8は、放送配信システム4 0 0 0のサーバアプリケーション4 2 0 0の詳細である。コンテンツ配信ルール登録処理は、放送企画システム3 0 0 0のコンテンツ配信ルール登録処理3 2 3 0で登録依頼された放送企画IDとコンテンツ配信ルールを関係付けてデータベース4 1 0 0に格納する。

【0 0 3 6】

視聴クライアントID登録処理4 2 3 0は、放送企画システム3 0 0 0の視聴クライアントID登録処理3 2 7 0で登録依頼された視聴クライアントIDと放送企画IDを関係付けてデータベース4 1 0 0に格納する。

【0 0 3 7】

視聴者属性登録および編集処理4 2 5 0は、放送企画システム3 0 0 0の視聴者属性登録および編集処理3 2 9 0で登録依頼された、視聴クライアントのIDとそのクライアントを配布した視聴者1 1 0 0の属性情報を関係付けてデータベース4 1 0 0に格納する。

【0 0 3 8】

コンテンツリスト作成および配信処理4 2 7 0は、視聴クライアント2 0 0 0からの視聴要求に応じて配信するコンテンツのリストを配信する。図10にコンテンツリスト作成および配信処理4 2 7 0の詳細をPAD図で示す。

【0 0 3 9】

処理ステップ4 2 7 1では、視聴クライアント2 0 0 0の視聴要求に含まれる番組名を検索キーにしてデータベース4 1 0 0に格納されている番組シナリオファイルを検索する。

【0 0 4 0】

図11に番組シナリオファイルの例を示す。図11の番組シナリオファイル6 0 0 0は、視聴順番を意味するインデックスと、コンテンツタイプとコンテンツファイルの対応表である。番組シナリオファイル6 0 0 0の表す番組は、「イントロダクション」、「交通情報20060808\_1000」、「炊飯器広告」、「ヘッドラインニュース20060808\_0800」、「冷蔵庫広告」の順のコンテンツの並びを意味する。「交通情報20060808\_1000」、「ヘッドラインニュース20060808\_0800」は実在するコンテンツファイルであるが、「イントロダクション」、「炊飯器広告」、「冷蔵庫広告」は適用されるコンテンツ配信ルールによって実際に配信されるコンテンツファイルが決定される。

【0 0 4 1】

図10の説明に戻る。コンテンツ配信ルール検索4 2 7 2では、上記視聴クライアントIDを検索キーにして、視聴クライアントID登録処理4 2 3 0でデータベース4 1 0 0に格納されている視聴クライアントIDと放送企画IDのペアを検索し、該視聴クライアントIDに対応する放送企画IDを検索する。次に得られた放送企画IDを検索キーにしてデータベース4 1 0 0を検索し、対応するコンテンツ配信ルールを検索する。

【0 0 4 2】

処理ステップ4 2 7 3では、ステップ4 2 7 1で得られた番組シナリオのコンテンツタイプを、ステップ4 2 7 2で得られたコンテンツ配信ルールに基づきコンテンツファイルに置き換えることで、コンテンツリストを生成する。図10の番組シナリオ6000と図9のコンテンツ配信ルール5 0 0 0の場合は、番組シナリオ6 0 0 0中にコンテンツタイプとして定義されている、「イントロダクション」、「炊飯器広告」、「冷蔵庫広告」は各々「H社今日のイベント」、「H社IH炊飯ジャーCD33」、「H社冷凍冷蔵庫EF88」に置き換えられる。こうして作られたコンテンツリストの例を図12に示す。

【0 0 4 3】

処理ステップ4 2 7 4では、ステップ4 2 7 3で得られたコンテンツリストを視聴クライアント2 0 0 0に配信する。

【0 0 4 4】

図8のサーバアプリケーション4 2 0 0の説明に戻る。コンテンツ配信処理4 2 9 0は

10

20

30

40

50

、視聴クライアント 2000 から要求されたコンテンツを視聴クライアント 2000 に配信する。

【産業上の利用可能性】

【0045】

企業が自社顧客に自社に属するIDを埋め込んだ視聴クライアントを配布することにより、自社顧客の視聴する番組や広告をコントロールすることが可能。

【図面の簡単な説明】

【0046】

【図1】ビジネスモデルの概略。

【図2】ビジネスモデルの詳細。

10

【図3】システム概略。

【図4】視聴クライアントのクライアントアプリケーション。

【図5】視聴クライアントの処理PAD図。

【図6】テンプレートタイプのコンテンツの例。

【図7】放送企画システムのサーバアプリケーション。

【図8】放送配信システムのサーバアプリケーション。

【図9】コンテンツ配信ルールの例。

【図10】放送配信システムの処理PAD図。

【図11】番組シナリオファイルの例。

20

【図12】生成されたコンテンツリストの例。

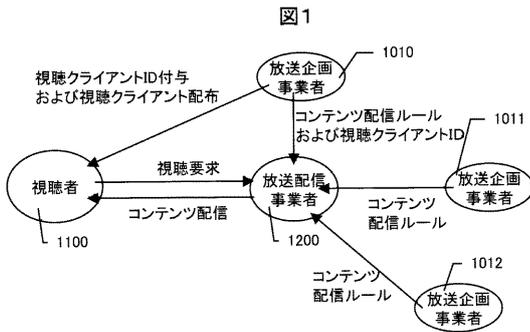
【符号の説明】

【0047】

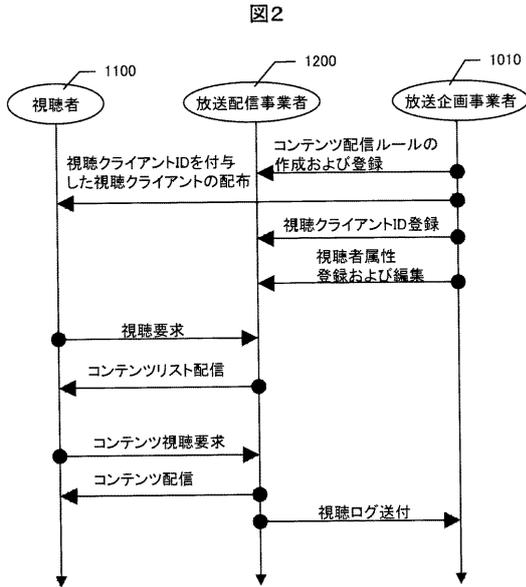
1010～1012 放送企画事業者、 1100 視聴者、 1200 放送配信事業者、 2000～2500 視聴クライアント、 3000～3400 放送企画システム、 4000～4400 放送配信システム、 5000 コンテンツ配信ルール、 6000 番組シナリオファイル、 7000 コンテンツリスト

。

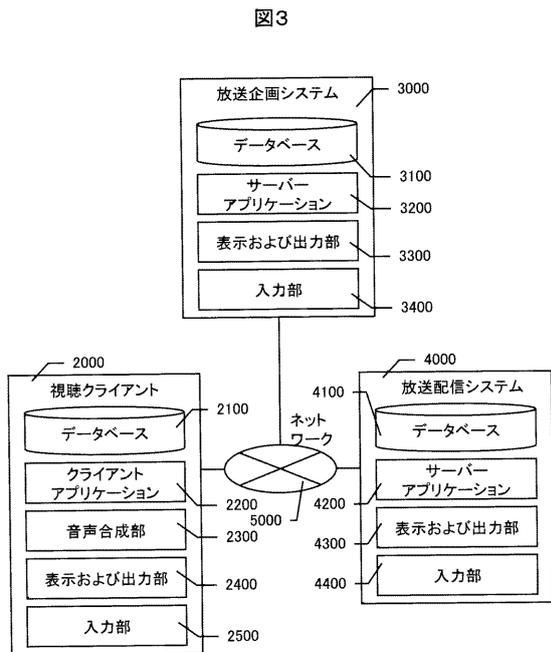
【 図 1 】



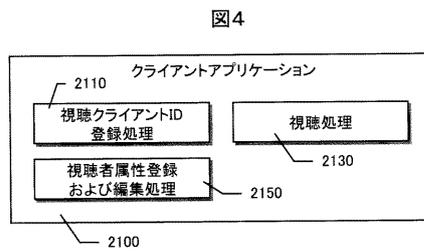
【 図 2 】



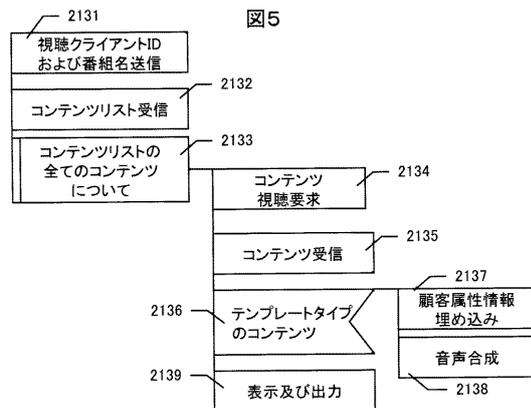
【 図 3 】



【 図 4 】



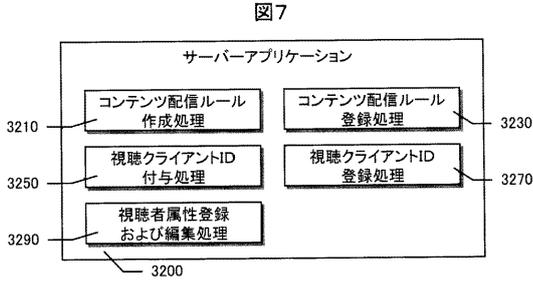
【 図 5 】



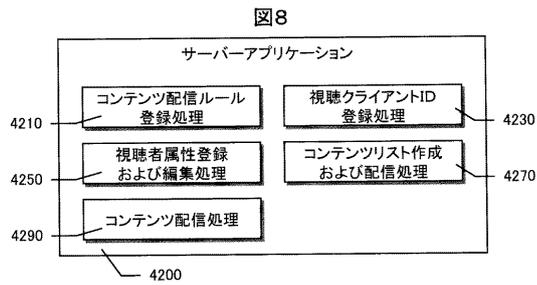
【 図 6 】

図6  
%視聴者ニックネーム%さん、こんにちは。

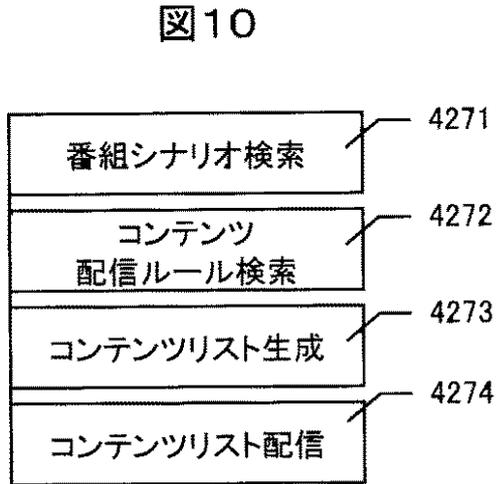
【 図 7 】



【 図 8 】



【 図 1 0 】



【 図 9 】

図9

コンテンツタイプ	コンテンツファイル名
イントロダクション	H社今日のイベント
炊飯器広告	H社IH炊飯ジャーCD33
冷蔵庫広告	H社冷凍冷蔵庫EF88
⋮	⋮

5000

【 図 1 1 】

図11

インデックス	コンテンツタイプ	コンテンツファイル
1	イントロダクション	
2		交通情報20060808_1000
3	炊飯器広告	
4		ヘッドラインニュース20060808_0800
5	冷蔵庫広告	

6000

【 図 1 2 】

図12

インデックス	コンテンツファイル
1	H社今日のイベント
2	交通情報20060808_1000
3	H社IH炊飯ジャーCD33
4	ヘッドラインニュース20060808_0800
5	H社冷凍冷蔵庫EF88

7000

---

フロントページの続き

(72)発明者 藤田 雄介

東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 2 8 0 番地 株式会社日立製作所中央研究所内

(72)発明者 北原 義典

東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 2 8 0 番地 株式会社日立製作所中央研究所内

Fターム(参考) 5C164 FA02 SA54P SB61P SC11P SC31P UB91P UD31P YA08 YA09